

教育民生常任委員会会議録

令和4年5月23日(月曜日)

鹿 角 市 議 会

出席委員等(6名)	委員長	金澤大輔	副委員長	浅石昌敏
	委員	黒澤一夫	委員	兎澤祐一
	委員	湯瀬誠喜	委員	湯瀬弘充

欠席委員(0名)

事務局出席職員 書記 兎澤周平

説明のため出席した者の職氏名

市民部長	村木 正幸	健康福祉部長	黒澤 香澄
保健医療専門官 兼 新型コロナウイルス感染症対策室長	村木真智子	教育部長	大里 豊
大湯ストーンサークル館長	花海 義人	市民部次長 兼 市民課長	花ノ木正彦
教育次長 兼 総務学事課長	渡部 裕之	生活環境課長	奈良 洋一
税務課長	成田 匡	税務課政策監 兼 課税班長	館花 新一
税務課収納管理監 兼 収納管理室長	佐藤 京子	市民課マイナンバー推進監	阿部美沙子
福祉総務課長	井上 真	福祉総務課政策監 兼 総務企画班長	阿部 徹祐
すこやか子育て課長	工藤 千秋	すこやか子育て課政策監 兼 こども家庭応援班長	成田 文子
すこやか子育て課政策監 兼 健康づくり班長	児玉 愛子	あんしん長寿課長	成田 真紀
あんしん長寿課政策監 兼 介護予防班長	石川 紀子	総務学事課学事指導管理監	古谷 敦浩
生涯学習課長	古田 渡	スポーツ振興課長	児玉 充
スポーツ振興課政策監	田原 智明	税務課主幹	大里 宏昭
新型コロナウイルス感染症対策室主幹	櫻田 佳奈	総務学事課主幹 兼 総務班長	大森美佳子
文化の杜交流館長	成田小百合	市民課副主幹 兼 戸籍年金班長	小館香志美
市民課副主幹 兼 国保医療班長	丸岡 正則	市民課副主幹 兼 支所窓口班長	武藤 妙子
生活環境課副主幹 兼 コミュニティ推進班長	石木田 慎	生活環境課副主幹 兼 環境推進班長	金澤里香子
税務課副主幹	内藤 良富	福祉総務課副主幹 兼 地域福祉班長	藤原美恵子
福祉総務課副主幹 兼 保護班長	大里 透	すこやか子育て課副主幹	齋藤 雅
あんしん長寿課副主幹 兼 高齢者支援班長	田山 公江	総務学事課副主幹 兼 学事指導班長	鈴木 忍
生涯学習課副主幹 兼 社会教育班長	村木 芳	生涯学習課副主幹 兼 文化財振興班長	安保 俊光

午前9時58分 開会

【開 会】

○金澤委員長 おはようございます。

委員の出席が定足数に達しておりますので、ただいまより教育民生常任委員会を開会します。

【委員長あいさつ】

○金澤委員長 クールビズということで、暑い方は上着を脱いでも構いません。自分で調節してください。

【会議進行にあたっての注意事項】

○金澤委員長 ここで、委員及び職員の皆様をお願いいたしますが、会議記録を作成する関係上、発言の際は、委員長の許可を得た上で、お手元にありますマイクスイッチをオンにして、赤色のランプが点灯してから発言願います。また、発言終了後は、マイクスイッチをお切りくださいますようご協力をお願いします。なお、委員長の許可がない発言については、会議記録上、不規則発言として記載されることとなりますので、徹底してくださるようお願いいたします。

【職員紹介】

○金澤委員長 初めに、本日の会議は、今年度に入って初めての委員会となります。執行部職員で、異動された方の自己紹介をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○村木市民部長 市民部長を拝命しました、村木正幸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○黒澤健康福祉部長 健康福祉部長の黒澤香澄と申します。よろしくお願いいたします。

○大里教育部長 教育部長の大里 豊と申します。よろしくお願いいたします。

○花海大湯ストーンサークル館長 大湯ストーンサークル館長の花海です。よろしくお願いいたします。

○花ノ木市民部次長 市民部次長兼市民課長の花ノ木正彦です。よろしくお願いいたします。

○渡部教育次長 教育次長兼総務学事課長の渡部です。よろしくお願いいたします。

○成田あんしん長寿課長 あんしん長寿課長の成田真紀です。よろしくお願いいたします。

○工藤すこやか子育て課長 すこやか子育て課長の工藤千秋です。よろしくお願いいたします。

○成田税務課長 税務課長の成田 匡です。よろしくお願いいたします。

○古田生涯学習課長 生涯学習課長の古田 渡です。どうかよろしくお願いいたします。

○児玉スポーツ振興課長 スポーツ振興課長の児玉です。どうぞよろしくお願いいたします。

○石川あんしん長寿課政策監 兼 介護予防班長 あんしん長寿課政策監兼介護予防班長の石川紀子です。よろしくお願いいたします。

○阿部福祉総務課政策監 兼 総務企画班長 福祉総務課政策監兼総務企画班長の阿部厳祐です。
よろしくお願いいたします。

○古谷総務学事課学事指導管理監 総務学事課学事指導管理監の古谷敦浩です。よろしくお願いいたします。

○田原スポーツ振興課政策監 スポーツ振興課政策監の田原智明です。よろしくお願いいたします。

○安保生涯学習課副主幹 兼 文化財振興班長 生涯学習課副主幹兼文化財振興班長の安保俊光です。どうぞよろしくお願いいたします。

○金澤委員長 ありがとうございます。以上で職員紹介を終わります。

【所管事項の報告について】

○金澤委員長 次に、所管事項の報告を受けます。順次報告を受けた後、所管ごとに区切って質疑を受けてまいります。それでは、順次報告願います。村木市民部長。

○村木市民部長 所管事項の説明に入ります前に、本日欠席しております職員についてであります。総務学事課学事指導班の本館指導主事が公務出張により欠席させていただいております。報告いたします。

それでは、市民部の所管事項について報告いたします。

2ページをお開き願います。初めに、1のマイナンバーカードの休日窓口の開設についてであります。マイナンバーカードの交付促進のため、来月6月から11月まで定期的に休日窓口を市民課マイナンバー窓口で開設いたします。

申請につきましては毎月第1土曜日、交付については第4土曜日に行います。

なお、本市のマイナンバーカードの交付状況であります。5月1日現在で42.8%となっております。今月から開始しております、団体出張申請サービスと併せまして、一層の交付促進に努めてまいります。

次に、2の自治会長会議の開催結果についてであります。去る5月13日金曜日、午後6時30分から文化の杜交流館コモッセを会場に、全188自治会を対象とした自治会長会議を3年ぶりに開催しております。128自治会からの出席で、出席率は68.1%でありました。

会議では、除雪や街灯設置に関する要望のほか、市制施行50周年記念事業の内容、自治会の再編等に関する質問や意見があり、これに対しまして市の現状や方針等について説明しております。

自治会からの課題につきましては、今年度から地域づくり協議会が主体となって進めてまいります。地域住民との地域づくりミーティングを活用しながら工夫や検討していきたい旨を、回答しております。

自治会は、市政運営の重要なパートナーでありますので、引き続き連携を密にしながら、より良い地域社会の構築を目指してまいります。

市民部からは以上です。

○**金澤委員長** 黒澤健康福祉部長。

○**黒澤健康福祉部長** 続きまして、健康福祉部の所管事項について報告いたします。

初めに、1の木下グループ新型コロナ検査センター鹿角市指定新型コロナ検査所の来場者数についてでございますが、2月16日から市交流センター1階の展示交流ホール内に、株式会社木下グループと共同で開設しておりますが、利用実績については、2月はPCR検査408件、3月はPCR検査485件、4月はPCR検査218件、また、4月8日からは新たに抗原定性検査も開始しており、44件の利用がございました。1日当たりの件数では、2月は約40件、3月は約18件、4月は約10件と検査件数は減少傾向にあります。

市民の皆様には、日常生活の不安解消や社会経済活動の継続に向けて、広く利用できるものと考えておりますので、引き続き、ホームページをはじめ報道機関の協力を得ながら、センターの周知を図ってまいります。

次のページをお願いします。

次に、2の住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業の給付世帯数についてでございますが、本事業は新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、国のコロナ克服・新時代開拓のための経済対策の支援事業の一つとして、令和3年度住民税非課税世帯と、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、住民税非課税相当となった家計急変世帯へ、1世帯当たり10万円を支給するものです。

住民税非課税世帯へは、2月7日付で3,656世帯へ通知を発送し、確認書の返送があったものから順次給付金を支給しており、4月末時点で3,417世帯へ支給しております。

表中の非該当・受給辞退数10件は、住民税が課税されている者の税申告上の扶養になっている者のみで構成される世帯、確認書返送前に亡くなられた単身世帯のほか、受給を辞退した世帯となっております。

通知書を発送した世帯で、3月末で確認書の返送がない世帯については、勸奨通知を発送し、申請を促す取組をしております。

同じ非課税世帯欄の右側の欄は、未申告者がいて課税状況が確認できないため、税申告をした上で申請をしていただく必要がある世帯等の状況ですが、8件の申請があり、4月に給付金を支給

しております。

また、一番右の欄ですが、家計急変世帯は、必要書類を揃えた上で福祉総務課窓口へ申請が必要となっておりますが、現在まで6件の申請を受け付けました。そのうち1件は4月までに非該当の決定となり、表に記載しております。残りの5件については、非課税世帯相当に該当となったことから、先週給付金を支給しております。

なお、家計急変の申請期限は9月30日までとなっております。

以上です。

○**金澤委員長** 村木保健医療専門官。

○**村木保健医療専門官 兼 新型コロナウイルス感染症対策室長** 続きまして、3新型コロナウイルスワクチン接種についてご報告します。

(1)市の総人口に対する接種状況ですが、1回目87.4%、2回目86.9%、3回目につきましても74.2%と順調に接種が進んでおります。

(2)小児接種ですが、本市では接種券を申請により発行しておりますが、対象の約5割強から申請があり、2回目まで完了した方は404人となっております。集団接種は終了し、現在市内2か所の医療機関で実施しております。

(3)4回目接種についてであります。厚生労働省では、3回目接種後のワクチンの有効性の持続期間や、諸外国における対応状況等を踏まえ、感染症にかかった場合の重症化予防を目的として、この4回目接種を位置づけております。

対象者は、3回目を完了した者のうち、接種日時時点で満60歳以上の者、満18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者となっております。この方針が示され、60歳未満の基礎疾患を有する方などへの接種券発行について市の方針を検討してまいりました。他の自治体の事例なども参考に、申請方式を取らず接種間隔が5か月空いた方へ、順次接種券を送付する方法で実施いたします。60歳未満の方で、自分が該当するかどうかは、接種券に同封する案内チラシや予約の際に確認いただくよう周知してまいります。接種体制は、高齢者等が中心となりますので、個別医療機関での接種でスタートしてまいります。

以上、健康福祉部からの報告は終わります。

○**金澤委員長** 大里教育部長。

○**大里教育部長** 教育委員会関係の所管事項について報告させていただきます。

初めに、1の令和4年度 児童生徒数・園児数についてであります。9ページをご覧くださいと思います。9ページ資料1の施設別の就学、就園の状況を記載しております。

5月1日現在の児童生徒数は、昨年同時期と比較しますと、小学校は97人減の1,150人、学級数は2学級減の62学級となります。

次のページをお願いいたします。中学校においては、7人減の685人、学級数は1学級減の32学級となっております。また、私立幼稚園の園児数は、昨年より2人増の31人となっております。

4ページにお戻りいただきたいと思います。

2の教科用図書の展示についてであります。教科書の発行に関する臨時措置法第5条の規定により、教科書の見本を広く公開し、一般の方や教育関係者の意識を高めるため、毎年、教科書展示会の開催が義務付けられております。現在、市内の小中学校や県立高等学校で使用している教科書を6月2日から19日までの期間、文化の杜交流館コモッセを会場に展示することとしております。

3のチャレンジデー2022の開催についてであります。今年で10回目の参加となります。チャレンジデーについては、来る5月25日(水)に開催されます。

このイベントを通し、日頃の運動不足の解消や健康づくりのきっかけとしていただき、自身の健康管理の一助となることを目的としております。

人口規模がほぼ同じ自治体同士の対抗戦では、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動やスポーツに取り組んだ住民の参加率を競い合うもので、今年の対戦相手は群馬県吉岡町となっております。

オープニングイベントは、柴平小学校グラウンドにおいて、みんなでラジオ体操などを行うこととしており、柴平小学校の児童及び同居の家族に限定をして参加いただくこととしております。

また、当日は各市民センターで様々なイベントが行われる予定となっておりますが、例年好評を頂いております。対戦相手である自治体の特産品プレゼントも実施いたします。

以上で、報告を終わります。

○**金澤委員長** 所管事項の報告が終わりましたので、これより質疑を受けます。

初めに、市民部関係について質疑、ご意見等がございましたらご発言願います。兎澤委員。

○**兎澤委員** 自治会長会議の参加人数が全体の68%っていう、多いのか少ないのかよく分からないんですけども、これ、内容については欠席している自治会にもそれなりに通知はして、今後の自治会運営の対策等に反映されているものかどうか。

○**金澤委員長** 石木田班長。

○**石木田生活環境課副主幹 兼 コミュニティ推進班長** 自治会長会議なんですけど、3年ぶりに今年度開催することができました。自治会長会議、例年ですと70%ほどの参加率でございまして、今年度の68.1%につきましては、ちょっと少なかったかなというところでは感じております。その後の

欠席された自治会の方々につきましては、当日行われる自治会長会議の資料については、5月号の広報の配布の際に、自治会長のほうにもうお渡ししているといった状況でございます。今後、自治会の個別の要望につきましては、当課において各自治会から要望事項をいただきながら各課で対応していただいているという状況でございます。

○**金澤委員長** ほかにございませんか。湯瀬誠喜委員。

○**湯瀬誠喜委員** マイナンバーカードについて、ちょっとお聞きしますが、これがまだ50%にも満たないと、これなかなかこのパーセンテージ上がっていかないんですが、6月から土曜日市役所で窓口開設してくれるということなんです、そこでもなかなか市役所まで出向いてくる人っていうのはそうそうこれからはいないんじゃないかなと、そういうふう思うんですが、その辺どういうふうな考えなんですか。

○**金澤委員長** 阿部推進監。

○**阿部市民課マイナンバー推進監** マイナンバーカードにつきましては、まずは、6月から11月まで定期的に休日行うということ、まず皆さんから知っていただくのと、あと、今後そのほかに大きなイベントとか市内でございますので、そちらに直接出向いて、申請の受付を行いたいと思っております。

○**金澤委員長** 湯瀬誠喜委員。

○**湯瀬誠喜委員** 今までも結構そういうのあったと思うんですが、それでもなかなかパーセンテージが上がっていかないということなんです、こちらから出向くといった形はできないものでしょうか。例えば自治会であったり会社であったりですね。そちらに声かけて。自治会、結構難しい問題だと思うんですね。自治会で各町内会の方々にこれ回すということは、自治会でやっているというイメージにもなるんでね。なかなか厳しいところもあると思うんですが、割とこの自治会館であれば行けるという年配の方も多と思うんですよ。こちらからそういう声かけていうかそういうのってできないんでしょうか。

○**金澤委員長** 阿部推進監。

○**阿部市民課マイナンバー推進監** 各自治会のほうには、この間開催されました自治会長会議のほうで紹介させていただいております。何件か今現在も問い合わせがございまして、これから申し込みいただく形で何件かお話をいただいております。

また、その他にも各団体ですとか、あと今かつの商工会さんのほうにちょっとお声がけさせていただいて、まず、市内企業にお知らせすることについて協議中です。

○**金澤委員長** 湯瀬誠喜委員。

○湯瀬誠喜委員　まあ、なかなかマイナンバーカード作ったところでメリットというのがあんまりないと思うので、なかなかこれ浸透させるのに厳しいと思うんですが、まあ、できるだけ自分で来れない方のためにも、いろいろこう、考えていただきたいというふうに思います。どうぞよろしくお願ひします。

○金澤委員長　ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○金澤委員長　ないようですので次に、健康福祉部関係について、質疑、ご意見等がございましたら発言願ひします。兎澤委員。

○兎澤委員　新型コロナワクチンの接種についてですけれども、小児接種が人数的に結構、まあパーセンテージとしては少ないのかなという思ひもしてるんですが、現在コロナの拡大している状況を見ると、子供からということで、家庭内感染が非常に増えてる。全国的にそういう状況に見受けられるんですが、それに対して市内の子供方の接種が少ないような状況に見受けられるんですが、こちら辺対策とか何か考えていらっしゃるんでしょうか。

○金澤委員長　櫻田主幹。

○櫻田新型コロナウイルス感染症対策室主幹　小児接種につきましては、鹿角市では申請制にしておりまして、希望された方にのみ接種をしていただく形をとっております。現在、5割程度の接種率ということですが、これを多いと見るか少ないと見るかなんですけれども、市としては、まず希望される方に対して接種機会を提供するという形をとっております。5月7日で小児の方への集団接種は終了しておりまして、今後は市内の2つの医療機関で接種を継続していくわけなんですけれども、希望される方たちが予約して接種できる体制は整えておりますので、希望者の方たちへの対応をこれから実施していきたいと考えております。

○金澤委員長　兎澤委員。

○兎澤委員　現実的に、コロナ感染の人数そのものが、まあ、全国で3万人台から4万人台、5万人台という形で、こう、前後はしてるんですけれども、減らないっていうか、オミクロンの前の状況まではなかなか戻れない状況が今続いているわけなんですけれども、特にこう顕著に見られるのがやはり先ほど言いましたけれども、子供方から家庭内に感染してそれが広がっている状況が非常に顕著に見受けられるんですね。これは本人の意思で接種するものだとということにしてしまえば、それで終わるわけなんですけれども、そうじゃなくてやはりこちらで何らかの勧奨っていうか、そういうものをしていく、そういう体制も必要なのかなと非常に感じるんですが、その辺はどうお考えですか。

○金澤委員長　櫻田主幹。

○**櫻田新型コロナウイルス感染症対策室主幹** 今後の勧奨につきましては、コロナがまだ収束に至っていない状況ではありますが、感染予防の観点から、いろいろ継続した、マスク着用や手洗いなど、そういった感染予防の啓発はこれからも続けていく必要があると思いますし、接種勧奨につきましては、こういった接種機会を継続して設けているというような情報提供を引き続き行っていきたいと思っております。

○**金澤委員長** 湯瀬弘充委員。

○**湯瀬弘充委員** 新型コロナワクチン接種についてお伺いしますが、全年代の接種率掲載しておりますが、これは5歳未満も含めたパーセンテージでしょうか。

○**金澤委員長** 櫻田主幹。

○**櫻田新型コロナウイルス感染症対策室主幹** そのとおりでございます。全人口の比率でございます。

○**金澤委員長** 湯瀬弘充委員。

○**湯瀬弘充委員** それともう1点ですね、(3)の4回目接種についてですが、先ほどの説明では18歳以上60歳未満の方に対しては、接種券を送付するというお話でしたが、60歳以上の人に対しても全員送付ということよろしいでしょうか。

○**金澤委員長** 櫻田主幹。

○**櫻田新型コロナウイルス感染症対策室主幹** 60歳以上の方につきましては、努力義務の接種になりますので、全員に接種券を送付して接種を促している対象となります。もう一つの18歳から59歳までの方は、基礎疾患がある方が今回対象となりますので、その方たちの基礎疾患に当たるかどうかという自己申告の下に接種いただくという形になります。

○**金澤委員長** 湯瀬弘充委員。

○**湯瀬弘充委員** それともう1点。子供たちの接種、今2回接種が終わった子たちが400人いるんですけども、この人たち、重篤な副反応の報告があったのかお伺いいたします。

○**金澤委員長** 櫻田主幹。

○**櫻田新型コロナウイルス感染症対策室主幹** 小児接種の副反応の報告については、今現在、特にこちらのほうでは報告は受けておらない状況にあります。

○**金澤委員長** 湯瀬弘充委員。

○**湯瀬弘充委員** まあ、全国的に見るとまず、死亡事例も1件あるし、重篤な副反応が起きている件数も結構ありますので、これからも周知して、注視していただけたらなと思っています。お願いします。

○金澤委員長 ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○金澤委員長 ないようですので次に、教育委員会関係について、質疑、ご意見等がございましたら発言願います。兎澤委員。

○兎澤委員 教科書用の図書の展示、コモッセであるようですけども、これ見に行ったほうがいいのかどうか。ぜひということであれば委員会も考えなきゃならないんですが、いかがでしょうか。

○金澤委員長 大里部長。

○大里教育部長 先ほども説明しましたが、一般の方、それから教育関係者の方に鹿角で使っている教科書を紹介するという目的もありますので、お時間があればぜひ見に行っていたらというふうに思います。

○金澤委員長 兎澤委員。

○兎澤委員 チャレンジデーについてですけども、ちゃんと運動したという報告書かなんか前にあったような気がしたんだけど、その辺の個人でも誰でも報告する窓口とかそういうのはちゃんと設定されて、市民みんな分かってるんでしょうかね。

○兎澤委員 田原政策監。

○田原スポーツ振興課政策監 5月号の広報で全戸配布しておりますチラシがございます。チャレンジデー2022、5月25日の水曜日開催ということで、このようなチラシになっておりますけれども、全戸配布しております、裏のほうに報告書、それからプレゼントの申込書というようなことで、例年全戸配布しておりますので、こちらのほうで各市民センターのほうにも報告用のボックスを用意しておりますので、市民センターで実施したり、自宅で実施した場合にも市民センターのほうに報告あるいは、スポーツ振興課のほうに電話またはファクスで報告をしていただくというような方法となっております。

以上です。

○金澤委員長 兎澤委員。

○兎澤委員 このオープニングイベントは柴平小学校なんでしょうけども、あとのイベントとかそういうのって、市民が参加できるような声かけとかいろんなそういうのはできてるのですか。

○兎澤委員 田原政策監。

○田原スポーツ振興課政策監 各市民センターのほうで実施しますイベント等につきましても、市民センターだより等を通して市民センターのほうから周知をしていただいております。チャレンジデーの実行委員会が、地域づくり協議会からもメンバーになっていただいておりますので、そこら

辺も周知していただいているような状況となっております。

以上です。

○金澤委員長 兎澤委員。

○兎澤委員 市役所の職員方は全員運動をこの日はやることになっているのでしょうか。

○兎澤委員 田原政策監。

○田原スポーツ振興課政策監 市役所の職員につきましては、議会中継のような形でラジオ体操それからストレッチなど動画を流しまして、いつもより少し長い時間になりますけれども、早めにラジオ体操を始めるような形で取り組む形となっております。

以上です。

○金澤委員長 ほかにございませんか。湯瀬弘充委員。

○湯瀬弘充委員 1番の生徒児童数についてですけれども、表を見ると大分減っているなという印象を感じて。中学校において、まず部活動など、団体競技とか部活で活動できないくらい人数少ない部活ってあるのかなと思ひまして、把握しておりましたら教えてください。

○金澤委員長 渡部次長。

○渡部教育次長 兼 総務学事課長 部活動の実施の関係ですけれども、部活動によりましてはやはり人数の関係がございまして、その中で、現時点で部活動で難儀をされているというような情報は若干はありますけれども、ただ、その部活動をやる中において工夫しながらやっていると同っております。

○金澤委員長 湯瀬弘充委員。

○湯瀬弘充委員 中学校の部活動は、中学生の親とかに聞けば、半強制的って聞きますけれども、強制的に部活に入ってくださいという決まりはあるのでしょうか。

○金澤委員長 古谷管理監。

○古谷総務学事課学事指導管理監 部活動については、現在のところ全部の学校でできるだけ入って頑張りましょうという推奨の形をとっております。それで、今、例えば硬式野球のシニアのチームに入っている生徒もいますし、そういう子の場合には、本人あるいはご家族とお話しをして、学校の部活動にも所属したいというのであれば所属していますし、あるいは負担軽減もあるので学校のほうは遠慮したいという場合は、本人の意思を尊重する形で、学校のほうには入らないというような形で進めております。

以上です。

○金澤委員長 ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○金澤委員長 ほかにないようですので、所管事項の報告についてはこれで終わります。

【案件】

○金澤委員長 次に、案件に入り、(1)付託事件の審査を行います。

当委員会に閉会中の審査事件として付託されております所管施設の管理運営状況並びに教育行政及び福祉施策の推進についてを議題といたします。委員の皆様から、質疑、ご意見等がございましたら発言願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○金澤委員長 ほかにないようですので、付託事件の審査については、今後においても継続審査すべきこととし、本日の閉会中審査事件の審査は終了いたします。

次に、(2)その他に入ります。

初めに、当局より説明願います。

○金澤委員長 成田課長。

○成田税務課長 その他の①の標記条例の一部改正についてであります。所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、租税特別措置法に項のずれが生じたため、本市条例について、所要の改正を行うものであります。

以上です。

○金澤委員長 工藤課長。

○工藤すこやか子育て課長 次に、6月補正予算案についてですが、定例会初日で審議をお願いする予算についてご説明いたします。資料の5ページをお願いいたします。

初めに、すこやか子育て課関係についてですが、3款2項2目、児童措置費の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業2,627万円の増額につきましては、4月26日の原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議において策定された、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策による生活困窮者等への支援に対応するため、18歳以下の子供がいる低所得世帯に対し、子供一人当たり5万円を給付するものです。

給付の時期につきましては、児童扶養手当の受給世帯から順次、6月中に開始したいと考えており、速やかに作業を進めたいことから、初日での審議をお願いいたします。

説明は以上です。

○金澤委員長 村木専門官。

○村木保健医療専門官 兼 新型コロナウイルス感染症対策室長 次に、新型コロナウイルス感染症

対策室関係の補正です。

(1)一般会計新型コロナウイルス感染症対策費の接種体制確保事業 465 万円ですが、4 回目接種に係る個別医療機関で実施した場合の接種履歴を管理するシステムへの予診票読取り・登録手数料であります。

次のワクチン接種事業 3,772 万 3,000 円ですが、4 回目接種で見込んでいた予防接種委託料などが主なものです。4 回目接種は、6 月の月上旬から順次対象者に実施する予定ですので初日の採決でお願いいたします。

以上です。

○金澤委員長 奈良課長。

○奈良生活環境課長 ③の 6 月補正予算案の主な項目について、生活環境課関係から説明いたします。

資料は 6 ページになります。①の 2 款 2 項 1 目共働推進費の自治会等コミュニティ活性化支援事業の 810 万円は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、自治会等のコミュニティ組織の活動に必要な費用を、市を通じて助成する事業となりますけれども、令和 4 年度の事業に申請しておりました 4 自治会が、3 月末時点で事業採択となりましたことから、コミュニティ推進事業費補助金を追加するものです。

次に、②の 2 款 2 項 5 目交流センター費の交流センター管理費 151 万 8,000 円につきましては、交流センター 2 階和室内の畳について、劣化により表替えの修繕に必要な修繕料と、1 階ガスボンベ室のアルミドア破損に伴い、改修工事に係る施設改修工事費を増額するものです。

次に、③の 4 款 2 項 1 目清掃総務費、鹿角広域行政組合負担金の事業総務費負担金 293 万 8,000 円の減額につきましては、4 月の定期人事異動に伴う人件費の調整です。

生活環境課関係は以上です。

○金澤委員長 成田課長。

○成田税務課長 引き続き、税務課関係です。

3 項 1 目税務総務費の市税還付金 750 万円につきましては、令和 4 年度市・県民税の申告により、個人市・県民税の還付金が当初の見込みを上回り、予算に不足が生じる見込みとなったことから増額補正するものであります。

以上で説明を終わります。

○金澤委員長 井上課長。

○井上福祉総務課長 続きまして、福祉総務課関係について説明いたしますので、資料の 7 ページをご覧ください。

一般会計の歳出①3款1項4目、老人福祉施設費の大湯温泉保養センター管理費55万円は、大湯温泉保養センターの浴場へ温水供給しておりまする過ポンプに水漏れが発生したため、交換修繕を行うものです。

福祉総務課関係は以上です。

○金澤委員長 工藤課長。

○工藤すこやか子育て課長 引き続き、すこやか子育て課関係の補正予算について、ご説明いたします。

一般会計歳出①3款2項2目、児童措置費の認定こども園施設型給付金620万円は、市外の幼保連携型認定こども園に入園した児童に係る施設型給付金を増額補正するものです。

以上です。

○金澤委員長 渡部課長。

○渡部教育次長 兼 総務学事課長 教育委員会関係について説明をいたします。

①の10款3項1目、学校管理費の中学校施設管理費82万2,000円は、中学校2校の融雪設備に係る修繕料を追加するものであります。

②の10款5項5目、大湯環状列石費の出土文化財管理センター管理費995万5,000円は、次のページをお願いします。衛生設備に係る修繕料を追加するほか、今年の大雪の影響等により屋根からの雨漏りが確認されたことから、屋根防水シートの張替えに係る改修工事費を計上します。

③の10款6項2目、体育振興費のはばたけアスリート鹿角コーチング事業165万円は、市制施行50周年記念事業として、スキー関係のスペシャルゲストを招待し、小中高生を対象にした講演会やクリニック等を開催するため、アスリート交流事業委託料を計上するものであります。

④の10款6項3目、体育施設費の体育施設管理費211万円は、花輪スキー場圧雪車の走行を制御する基板を交換するほか、総合運動公園テニスコートの人工芝について、劣化した部分に係る修繕料を追加するものであります。

その下、体育施設整備事業4,615万6,000円は、スポーツセンターの照明器具を水銀灯などからLED照明に更新等するため、改修工事費を追加するものであります。

以上で、6月補正予算案の説明を終わります。

○金澤委員長 説明が終わりました。今後、定例会中の委員会もございますので、説明のみとさせていただきますと思いますが、どうしても今回確認したい点がございましたら発言願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○金澤委員長 ほかにないようですので、(2)その他についてはこれで終わります。予定されていた

事項の協議は以上ですが、この際、当局及び委員の皆さんから何かありましたら発言願います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○金澤委員長 ないようですので、これで終わります。

【閉 会】

○金澤委員長 以上をもちまして本日予定いたしました事項の協議は全て終了いたしました。

当局におかれましては、ただいま出されました要望、意見等について十分検討され、それぞれ措置願いたいと思います。

それでは、ただいまの時刻をもって教育民生常任委員会を閉会いたします。大変お疲れさまでした。

午前10時41分 閉会